

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	パートナーシップ推進プロジェクト	実施期間	H23～H26	テーマ	市民活動・文化	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>地域の連帯感が弱まり、かつてのような集落自治の維持が困難な状況となっている中で、防災・防犯など個人の力では解決できない問題が増加しており、地域住民自らがその問題解決に取り組む「地域力」の再生が重要な課題となっている。とりわけ中山間地域においては、過疎化・高齢化が進行し将来的に集落の消滅が危惧されるような小規模集落も発生しており、集落機能を維持するための施策が求められている。</p> <p>他方で、福祉、環境、まちづくりなどさまざまな分野でボランティア組織、NPO等による市民活動が活発化しており、公共サービスの新しい担い手としてその活躍に大きな期待が寄せられている。こうした市民の自主的・自発的な公益活動がさらに活発になるような環境づくりをしていく必要がある。</p> <p>また、地域文化は、地域のつながりを深め、豊かで質の高い生活を実現する非常に重要な資産と捉え、市民が行う文化芸術活動に対しても積極的に支援する必要がある。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>市民の自立、自助意識を高め、市民が交流し協働してまちづくりを進める仕組みをつくとともに、市民の多彩な地域活動やボランティア活動、文化活動への支援の充実に努め、市民が共に築き、結び合う、市民主体のパートナーシップ都市の実現を目的とする。</p>						
	総事業費（千円）	396,709	本年度事業費（千円）	75,681	交付金額（千円）		32,228

プロジェクトを構成する事業の平成23年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	地域サポーター設置事業	交付対象事業	地域と行政のパイプ役を担う地域サポーターを市民局に配置し、自治組織や市民活動を支援する。	地域と行政のパイプ役を担う地域サポーターを市民局（大宮・久美浜）に配置し、自治会・市民活動を支援した。
	小規模集落支援事業	交付対象事業	若者の流出、少子高齢化等により自治機能が低下しつつある小規模集落を再生・活性化させるため水と緑の里づくり支援員を配置する。	若者の流出、少子高齢化等により自治機能が低下しつつある小規模集落を再生・活性化させるため、水と緑の里づくり支援員を配置した。（10集落、8人）
	市ホームページ「ふるさと京丹後・地域を紹介コーナー」の開設	関連事業	各地区の概要や独自の取り組みなどを市民自らが掲載するコーナーを開設する。	市HPで各地区の概要や独自の取り組みなどを市民自らが掲載するコーナーを開設した。
	地域おこし協力隊員設置事業	関連事業	地域の再生・活性化に向けて、地域活動を応援していただける地域外の人材を地域おこし協力隊員として招致する。	地域おこし協力隊により地域の再生・活性化を図った。
	京丹後コミュニティFM放送委託事業	交付対象事業	市民との情報共有を進めるため、地域に密着した番組を放送している「FMたんご」に市政情報の放送を委託する。	市民との情報共有を進めるため、FMたんごに市政情報の放送を委託した。
	「わかりやすいことしの予算」発行事業	交付対象事業	市民との情報共有を進めるため、平成23年度予算をわかりやすく解説した市民向けの予算説明書「わかりやすいことしの予算」を発行する。	平成23年度予算をわかりやすく解説した市民向けの予算説明書「わかりやすいことしの予算」を発行した。（22,300部）
	「くらしの支援ガイド」発行事業	交付対象事業	日常生活にかかわりが深い「子育て」、「福祉事業」などについての助成制度や負担軽減制度を紹介した「くらしの支援ガイド」を発行する。	日常生活にかかわりが深い「子育て」、「福祉事業」などについての助成制度や負担軽減制度を紹介した「くらしの支援ガイド」を発行した。（23,000部）
	「京丹後市白書」発刊事業	関連事業	平成22年度に実施した主な事業の成果と決算額を掲載した「京丹後市白書」を発刊する。	平成22年度に実施した主な事業の成果と決算について掲載した「京丹後市白書」を発刊した。（760部）
	行政情報番組制作委託事業	交付対象事業	ケーブルテレビの自主放送チャンネルで、市からのお知らせ番組や市議会中継を放送する。	ケーブルテレビの自主放送チャンネルで、市からのお知らせ番組や市議会中継を放送した。
住民 協働 事業	地域まちづくり支援事業補助金	交付対象事業	地域の将来の目標や方針などを定める地域まちづくり計画の策定を支援する。	地区等が行う地域振興対策事業のうち、地域まちづくり計画の策定に取り組む地区等に補助金を交付した。（7地区）
	地域集会施設整備費補助金	交付対象事業	地域コミュニティ活動の活性化を図るため、活動の拠点施設となる地域集会施設の整備等を支援する。	地域コミュニティ活動の活性化を図るため、活動の拠点施設となる地域集会施設の整備を支援した。（7地区）

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	パートナーシップ推進プロジェクト	実施期間	H23～H26	テーマ	市民活動・文化	新規・継続の区分	新規
住民協働事業	ふるさと共援活動支援事業補助金	関連事業	過疎・高齢化の進んだ農村集落と大学や企業、NPO法人などが一体となり取り組む集落再生活動を支援する。	過疎・高齢化の進んだ農村集落と大学や企業、NPO法人などが一体となり取り組む集落再生活動を支援した。			
	里の人づくり事業補助金	関連事業	過疎・高齢化の進んだ複数の集落と、里力再生委員や住民団体などが連携して行う地域再生活動を支援する。	過疎・高齢化の進んだ複数の集落と、里力再生委員や住民団体などが連携して行う地域再生活動を支援した。（4地域）			
	市民力活性化推進プロジェクト事業補助金	交付対象事業	市民の潜在力を活かし、地域活性化に貢献する団体の活動を支援する。	市民の潜在力を活かし、地域活性化に貢献する団体の活動を支援した。（19団体）			
	市民協働のまちづくり事業補助金	交付対象事業	地区又は地域の住民団体が行う地域の発展及び振興を図るための取り組みを支援する。	地区又は地域の住民団体が行う地域の発展及び振興を図るための取り組みを支援した。（181件）			
	コミュニティ助成事業	関連事業	財団法人自治総合センターが実施する自治宝くじコミュニティ助成事業（一般コミュニティ事業）を活用し、地区等が行う地域振興事業を支援する。	財団法人自治総合センターが実施する自治宝くじコミュニティ助成事業を活用し、地区等が行う地域振興事業を支援した。（6件）			
	京丹後文化のまちづくり推進事業補助金	交付対象事業	文化の薫り高い故郷「京丹後」のまちづくりを行うため、文化のまちづくり実行委員会の活動を支援する。	文化のまちづくり実行委員会が行う講演会の開催、伝統文化のデータベース化などの活動を支援した。			
	丹後文化芸術祭補助金	交付対象事業	市民の文化・芸術活動の交流を目的に実施される各種展示会、発表会及び研修会などを支援する。	市民の文化・芸術活動の交流を目的に実施される各種展示会、発表会及び研修会などを支援した。			
	小町ろまん「短歌大会」開催事業	関連事業	平成23年10月29日から10月30日に京都府丹後文化会館等において、小町ろまん「短歌大会」を開催する。	平成23年10月29日、30日に京都府丹後文化会館等において、小町ろまん「短歌大会」を開催した。			
住民が取り組む事業	「生まれ！小町っこ祭！町の観光スポットを利用した丹後地方からの情報	関連事業	丹後管内のNPOの連携による、大宮町内の観光施設、小町公園・民家苑を利用したイベントを開催する。				
	映像番組制作による地域活性化事業	関連事業	番組編集技術向上のために、関係者の質の向上を目的とする講習会を実施する。				
	みんなで小西川に人が集う小径をつくろう	関連事業	峰山のまちづくりが始まった時から地域住民の心のよりどころとなっている小西川の公共空間を利用したプロムナードの計画を策定する。				
	HA・TA・DA ルピナス・プロジェクト	関連事業	大宮町河辺地区でのほ場整備に併せ統合保育所と農村広場が整備された。これを契機として周辺を美しく賑わいのあるエリアにする取り組みを行う。				
	第1回郷土偉人展による地域活性化事業	関連事業	小牧源太郎及び上前智祐画伯の絵画展及び野村克也氏の栄光の軌跡をテーマとした郷土偉人展を開催する。				
	彩音	関連事業	軽音楽を中心としたさまざまな音楽活動の発表の場として、音楽イベント「彩音」を開催する。				
	郷土芸能保全事業	関連事業	地域の貴重な文化財である郷土芸能を継承する。				
成果指標①	成果指標の目標数値	地域まちづくり計画策定件数 H22 6件→H26 30件		成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)	12件		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	地域の将来に関する目標、方針、施策、実施計画等を明らかにする地域まちづくり計画の策定を支援しているため。			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名		パートナーシップ推進プロジェクト		実施期間	H23～H26	テーマ	市民活動・文化	新規・継続の区分	新規
成果指標②	成果指標の目標数値	水と緑の里づくり支援員配置数 H22 6人、8地区→H26 11人、13地区			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		8人、10地区		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	人口減少や過疎・高齢化の進む集落を支援する取り組みを拡大しているため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			
成果指標③	成果指標の目標数値	地域サポーター数 H23 2人2町域→H24 6人6町域			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		2人2町域		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	平成23年度は現状維持としたため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			
成果指標④	成果指標の目標数値	市民力活性化推進プロジェクト事業実施団体数 H22 17件→H26 40件			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		19団体		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	市民力活性化推進プロジェクト事業実施団体数が増加の傾向にあり、応募件数が増加しているため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			
成果指標⑤	成果指標の目標数値	市民協働のまちづくり事業提案件数 H22 147件→H26 150件			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		181件		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	地区が所有する施設及び設備の整備や村おこし・地域づくり事業など地区からの要望件数が増加しているため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			
成果指標⑥	成果指標の目標数値	市民による自主的・自発的な公益活動の拡大をめざす			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)				
	成果指標の達成状況	—	(左の理由)						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)			(時期)			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名		パートナーシップ推進プロジェクト		実施期間	H23～H26	テーマ	市民活動・文化	新規・継続の区分	新規
成果指標⑦	成果指標の目標数値	市内文化団体数 H22 168団体→H26 200団体			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		172団体		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	地域の伝統や歴史的に育まれてきた文化を次世代に引き継ぐ取り組みが盛んなため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標⑧	成果指標の目標数値	文化芸術イベント数 H22 48回→H26 60回			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		44回		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	平成23年度は国民文化祭を一体的に開催したことによる。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標⑨	成果指標の目標数値	京都府丹後文化会館年間動員数 H22 30,465人→H26 32,000人			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		約35,000人		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	(財)京都府丹後文化事業団が様々なイベントを行ったため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標⑩	成果指標の目標数値	丹後文化芸術祭事業数、参加者数 H22 12事業、6,842人→H26 15事業、7,000人			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		10事業、5,898人		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	平成23年度は国民文化祭を一体的に開催したことによる。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果	市民の自立、自助意識を高め、市民が交流し協働してまちづくりを進める仕組みをつくるとともに、市民の多彩な地域活動やボランティア活動、文化活動への支援の充実に努め、市民が共に築き、結び合う、市民主体のパートナーシップ都市の実現を図った。								
※未達成の場合も効果を記載すること	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。								

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	パートナーシップ推進プロジェクト	実施期間	H23～H26	テーマ	市民活動・文化	新規・継続の区分	新規
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果						
	府と市町村等との連携に資する成果						
	住民の自治意識を高める成果	過疎高齢化が進む小規模集落へ情報提供や支援員の応援を得ることで、多面的な考え方が醸成され、集落活性化の意欲向上に繋げることができた。また、ケーブルテレビや地元ラジオ局を通して自主的な地域の取り組みを紹介することで、市民自治に対する意識啓発を図ることができた。					
	リーディング・モデル成果						
	広域的波及成果	ふるさと応援大使に特製名刺を配付し、名刺を利用した京丹後市の広報宣伝を行ってもらうことで、京丹後ブランドを全国へ発信した。					
	行財政改革に資する成果	地区または地域とのパートナーシップを推進し、市民協働のまちづくりにより行政コストの削減にも繋がった。					
	その他の成果	情報共有のために各種媒体を活用した市政情報の提供、集落間の連携を図り一体的なまちづくりを進めた。					

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。